令和７年度　基本評価調書	所管部局	環境生活部	所管課	循環型社会推進課

施策名	循環型社会の形成	施策コード	0309
政策の柱	自然・環境	政策体系コード	3(5)C
関連重点戦略計画等	北海道強靭化計画、知事の基本政策、北海道Ｓｏｃｉｅｔｙ５．０推進計画、ゼロカーボン北海道推進計画	事務事業数	20
特定分野別計画	北海道環境基本計画		
SDGs		総合判定	やや遅れている

予算額（千円）	R5	2,186,783千円	R6	2,190,491千円	R7	2,165,350千円

施策目標	一般廃棄物及び産業廃棄物の発生・排出抑制、再生利用等による減量やその適正利用を推進することによって、循環型社会の実現を目指し、ひいては本道のすぐれた自然環境を保全し、環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の構築を目指す。
現状と課題	（持続可能な循環型社会の形成） ・道民一人１日当たりのごみの排出量は依然として全国平均を上回っており、汚泥や廃プラスチック類等、産業廃棄物の種類によってはリサイクルが十分でなく、廃棄物の最終処分量の減少が進んでいないことや、不法投棄も後を絶たないことから、廃棄物の適正処理をベースに３Ｒの推進等、各種普及啓発を図る必要がある。 ・市町村における災害廃棄物処理計画の策定が遅れていることから、策定のための支援を継続する必要がある。

<主な取組>

今年度の取組	（持続可能な循環型社会の形成） ・環境に配慮したライフスタイル・ビジネススタイルの定着に向け、３Ｒの推進等、各種普及啓発のほか、循環資源利用促進税を活用した排出抑制等に係る設備整備支援などを推進する。 ・夜間・休日パトロールやヘリコプター、不法投棄対策指導員による監視の実施、排出事業者、産業廃棄物処理業者等への立入検査の実施により廃棄物の適正処理を推進する。 ・国と連携し、市町村を対象とした災害廃棄物処理計画策定に関する相談会の開催や直接、市町村へ訪問するなど、策定のための支援を継続する。
実績と成果	（持続可能な循環型社会の形成） ・３Ｒ推進月間である１０月を中心に、３Ｒ推進キャンペーンとして８振興局で啓発イベントを実施した。 ・環境月間（６月）と廃棄物適正処理推進月間（１０月）に北海道警察等との連携によるヘリコプターからの上空監視(Ｒ６:５件）、夜間・休日パトロール(Ｒ６:延べ29日）の取組や、不法投棄対策指導員による監視(Ｒ６:268件）、産業廃棄物排出事業者・処理業者等への立入検査(Ｒ６:1,517件）を実施し、廃棄物の適正処理を推進した。 ・大規模災害時廃棄物対策北海道ブロック協議会内の組織として、地域ごとに全市町村が参加する分科会が設置されたところであり、分科会等を通じ、引き続き災害廃棄物処理計画の策定に係る働きかけを行う。

参考HP①	北海道循環型社会形成推進基本計画（第2次）	https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/jss/kikaku/junkan-keikaku.html
参考HP②		
参考HP③		

令和７年度　基本評価調書	【3(5)C_0309】循環型社会の形成

<指標分析> *成果指標の基準　要件(1)：アウトカム指標、要件(2)：「施策目標」や「現状と課題」に直結、要件(3)：総合計画等に掲げる指標*

成果指標①	増減方向	増加	単位	過年度①	過年度②	最新年度	最終目標	達成率	判定
循環利用率			%	H19	H24	H29	R6	92.4%	B (90%以上100%未満)
			目標値	15.0	15.0	17.0	17.0		
			実績値	13.5	14.5	15.7			

設定理由 *要件(1)(2)*	経済社会に投入されるものの全体量のうち循環利用量（再使用・再生利用量）の占める割合を示す数値であり、3R推進の取組の成果を測る指標として設定		
公表時期	５年毎調査、概ね翌々年１２月公表	根拠計画等 *要件(3)*	北海道環境基本計画

分析（主な取組と成果）

３Ｒを促進するための排出抑制や分別回収、資源化等に係る取組の成果により、着実に増加している。

成果指標②	増減方向	減少	単位	過年度①	過年度②	最新年度	最終目標	達成率	判定
廃棄物の最終処分量			万ｔ	R1	R2	R3	R6	71.2%	D (80%未満)
			目標値	82.0	82.0	82.0	82.0		
			実績値	123.2	105.0	115.1			

設定理由 *要件(1)(2)*	廃棄物の発生・排出抑制、再生利用等による減量化の取組を表す数値であり、特に一般廃棄物については最終処分の割合が全国平均より高い傾向にあるという課題の成果を測る指標として設定		
公表時期	(産廃)毎年調査、翌々年１２月頃公表 (一廃)毎年調査、４月公表(環境省)	根拠計画等 *要件(3)*	北海道環境基本計画

分析（主な取組と成果）

一般廃棄物について、一人当たりのごみ排出量の減少とともに概ね順調に減少しており、市町村の排出抑制の取組により減少していると考えられる（R1:31.1万トン、R2:29.9万トン、R3:28.3万トン）。産業廃棄物について、循環資源利用促進設備整備費補助事業、リサイクル技術研究開発事業などの取組により、長期的に見ると概ね順調に減少しているが、近年は横ばいで推移している。（H14:154.1万トン　H19:93.6万トン　H25:75万トン　H30:68.2万トン　R1:92万トン　R2:75.1万トン　R3:86.8万トン）。

成果指標③	増減方向	増加	単位	過年度①	過年度②	最新年度	最終目標	達成率	判定
市町村における災害廃棄物処理計画の策定率			%	R4	R5	R6	R11	86.9%	C (80%以上90%未満)
			目標値	38.5	45.7	53.4	100.0		
			実績値	36.9	44.1	46.4			

設定理由 *要件(1)(2)*	災害廃棄物対策に係る市町村の取組を表す数値であり、災害廃棄物の処理体制の構築に関する課題への取組の成果を測る指標として設定		
公表時期	不定期(環境省)	根拠計画等 *要件(3)*	北海道強靭化計画

分析（主な取組と成果）

環境省北海道地方環境事務所と連携し、大規模災害時廃棄物対策北海道ブロック協議会・分科会を通じて、市町村に対し災害廃棄物処理計画の策定支援を行い、策定率は上昇している。

成果指標④	増減方向		単位	過年度①	過年度②	最新年度	最終目標	達成率	判定
								－	－
			目標値						
			実績値						

設定理由 *要件(1)(2)*			
公表時期		根拠計画等 *要件(3)*	

分析（主な取組と成果）

成果指標⑤	増減方向		単位	過年度①	過年度②	最新年度	最終目標	達成率	判定
								－	－
			目標値						
			実績値						

設定理由 *要件(1)(2)*			
公表時期		根拠計画等 *要件(3)*	

分析（主な取組と成果）

令和７年度　基本評価調書	【3(5)C_0309】循環型社会の形成

<取組分析（連携状況、緊急性・優先性）>

連携状況	（課題） 被災した市町村が災害廃棄物を迅速かつ適正に処理するため、市町村における「災害廃棄物処理計画」の策定を促進していく必要がある。 （取組と成果） 環境省北海道地方環境事務所と連携し、市町村に対し災害廃棄物処理計画の策定支援を行い、令和7年2月28日現在において、83市町村が計画を作成。 学識者や国、地方自治体、関連団体等と構成する大規模災害時廃棄物対策北海道ブロック協議会及び同分科会を通じ、引き続き各市町村等へ災害廃棄物処理計画の策定を推進する。
緊急性・優先性	（課題） 平成９年のダイオキシン類の規制強化に伴い、一時期に集中して整備・改修されたごみ焼却施設の老朽化が進んでいる状況で、計画的に施設の更新を行う必要があり、加えて、本道は、広域分散型の地域構造のため、廃棄物の運搬距離が長くなり、ごみの中継施設の整備が必要となる場合があるほか、積雪寒冷地であるため、設備を寒冷地仕様にしなければならないなど、他都府県と比べて整備費用が割高になるといった課題がある。 （取組と成果） 循環型社会形成推進交付金において廃棄物処理施設の整備に必要な予算を確保及び新たな交付金制度の創設や、既存の補助制度における補助対象や要件の見直しなどを国に要望。（Ｒ７．５及び７）

<取組分析（その他統計数値等）>

その他統計数値等①	過年度①	過年度②	最新年度
	R3	R4	R5
一般廃棄物の排出量（一人 1 日当たり）	941g	937g	914ｇ

（課題）

道民一人１日当たりのごみの排出量は、令和5年度実績で914gであり、全国平均857gを依然として上回っていることから、排出抑制や分別回収、資源化等に一層取り組む必要がある。

（取組状況や実績、今後の見込みなど）	判定
道民一人１日当たりのごみの排出量は、依然として全国平均を上回っているものの、生活系ごみから、集団回収及び資源ごみ等の再利用されるごみを除いた、道民一人１日当たりのごみの排出量は、441ｇと全国平均の475gから34g下回っており、道民のリサイクル意識が高まっている状況が認められる。	a

その他統計数値等②	過年度①	過年度②	最新年度

（課題）

（取組状況や実績、今後の見込みなど）	判定

その他統計数値等③	過年度①	過年度②	最新年度

（課題）

（取組状況や実績、今後の見込みなど）	判定

令和７年度　基本評価調書	【3(5)C_0309】循環型社会の形成

<一次政策評価（実施機関が行う政策評価）>　※「指標判定」と「その他統計数値等」はそれぞれ指標等の平均を算出

指標判定	C※	連携状況	○	総合判定	やや遅れている
		緊急性・優先性	○		
		その他統計数値等	a		

■判定が「D」の成果指標
（廃棄物の最終処分量）

	対応方針番号	内容
今後の対応方針	①	マイバックやマイボトル等繰り返し使用できる製品の活用などにより、使い切りのプラスチック製品の使用量を抑える「北海道のプラスチックとの賢い付き合い方」のＰＲや、一定の基準を満たすリサイクル製品を道が認定し、利用を推進することにより資源の循環的な利用及び廃棄物の減量化を促進する「北海道リサイクル認定制度」の運用など、引き続き、各種普及啓発等を行うことで、一層の廃棄物の排出抑制や資源化に繋げ、さらなる３Ｒの機運醸成を図る。
	②	多量排出事業者に対し、更なる排出抑制や再生利用を指導助言するほか、未利用循環資源の有効利用を促進するため、北海道循環資源利用促進協議会等のネットワークの構築・運営、リサイクル技術の研究開発への補助などを引き続き行い、産業廃棄物の再生利用を促進する。
	③	国と連携して「大規模災害時廃棄物対策北海道ブロック協議会」の計画策定・改定WGを引き続き開催するなど、各市町村の災害廃棄物処理計画策定に向けた支援や助言を行っていく。

<二次政策評価（知事が行う政策評価）>

二次政策評価意見	【施策目標の達成状況】 総合計画に掲げる、環境負荷の少ない循環型社会の形成を図るため、３Ｒ＋Ｒｅｎｅｗａｂｌｅ（リニューアブル）の取組が重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。

前年度の二次政策評価意見（区分）

<一次政策評価を踏まえた対応状況（３月末時点）>

	対応方針番号	内容
翌年度の対応状況	①	排出抑制や資源化を促進するため、関係団体と協力し様々な機会に各種啓発を推進するなど、さらなる３Rの機運醸成を図り、最終処分量の減少につなげる。
	②	最終処分量の削減のため、地域特性や産業特性に合わせた排出抑制や再生利用に向けた取組への指導助言に努め、排出抑制や再資源化効果の高い設備の整備を促進する。
	③	市町村における災害廃棄物処理計画の策定のため、引き続き災害廃棄物発生量の推計や仮置き場の選定・管理等への助言などの支援の行う。

<二次政策評価意見への対応状況（３月末時点）>

二次政策評価意見への対応状況	環境負荷の少ない循環型社会の形成を図るため、３Ｒ＋Ｒｅｎｅｗａｂｌｅ（リニューアブル）の取組を一層推進するとともに、３Ｒのうち特に優先するとされているＲｅｄｕｃｅ（リデュース：発生抑制）、Ｒｅｕｓｅ（リユース：再使用）を優先したライフスタイル・ビジネススタイルの定着に向け普及啓発を推進する。

令和７年度　事務事業評価調書	施策名	循環型社会の形成	施策コード	0309

整理番号	重複施策	経費区分	事務事業名	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費（千円）	事業費（千円）	うち一般財源	執行体制 本庁	執行体制 出先機関	執行体制 人工計	フルコスト（千円）	一次政策評価 対応方針番号	一次政策評価 方向性	二次政策評価意見	３月末時点における対応 二次評価意見への対応状況	３月末時点における対応 翌年度の方向性
0318		一般	浄化槽保守点検業指導費	浄化槽保守点検業者の登録・監視・指導のための業務	循環型社会推進課	0	1,104	0	0.3	1.9	2.2	19,089					
0319		一般	清掃施設等指導監督費 浄化槽設置整備事業費	廃棄物処理施設及び浄化槽の設置整備事業を国の補助を受けて実施する市町村に対する補助及び指導監督を実施するための業務	循環型社会推進課	0	624	312	0.8	5.2	6.0	49,674					
0320		事務（0予算）	浄化槽法等浄化槽に関すること（権限移譲を含む）	権限移譲に関する事務、法の解釈及び法に基づく指導、環境省からの調査の実施、指定検査機関である社団法人北海道浄化槽協会に関する事務	循環型社会推進課	0	0	0	0.3	1.1	1.4	11,445					
0322		事務（0予算）	ごみの広域処理に関する調整事務	市町村におけるごみ処理の広域化推進に係る調整事務	循環型社会推進課	0	0	0	0.4	0.8	1.2	9,810					
0323		事務（0予算）	一般廃棄物の排出・処理実態に関する事務	市町村が行う一般廃棄物処理の排出・処理実態把握、排出量削減指導	循環型社会推進課	0	0	0	0.4	0.0	0.4	3,270	②	改善（指標分析）	【施策目標の達成状況、事務事業の有効性】 ※基本評価調書 <二次政策評価>参照	※基本評価調書 <二次政策評価意見への対応状況>参照	改善
0324		事務（0予算）	廃棄物処理法に基づく一般廃棄物の処理に関する事務	一般廃棄物処理施設設置、指定区域の指定、形質変更届等の届出の受理、審査及び市町村における適正処理が困難な一般廃棄物の処理対策に関する事務	循環型社会推進課	0	0	0	0.8	2.8	3.6	29,430					
0325		事務（0予算）	災害廃棄物の処理に関する事務	台風等の災害により発生する一般廃棄物の適正処理に関する事務	循環型社会推進課	0	0	0	0.2	1.4	1.6	13,080	③	改善（指標分析）	【施策目標の達成状況、事務事業の有効性】 ※基本評価調書 <二次政策評価>参照	※基本評価調書 <二次政策評価意見への対応状況>参照	改善
0326		一般	海岸漂着物地域対策推進事業費	海岸漂着物等の回収・処理に係る道事業・市町村補助に係る事務。発生抑制対策に係る普及啓発、シンポジウム開催関連事務。海岸漂着物組成調査	循環型社会推進課	0	295,693	12,130	0.8	1.7	2.5	316,131					
0329		一般	産業廃棄物監視指導費	廃棄物処理法に基づく、産業廃棄物排出事業者等の監視・指導等に関する業務	循環型社会推進課	0	26,984	5,975	6.1	14.7	20.8	197,024					
0330		一般	空き缶等散乱防止対策推進事業費	空き缶等散乱防止条例に基づき、空き缶等の散乱防止対策を推進するための巡回指導や普及啓発等に要する経費	循環型社会推進課	0	169	169	0.4	0.6	1.0	8,344					
0331		事務（0予算）	循環型社会形成の推進に関する事務	循環型社会形成の推進に関する条例、基本計画の策定及び進行管理、廃棄物処理計画の策定及び審議会の運営等に関すること並びに各種表彰等対外的調整事務	循環型社会推進課	0	0	0	2.3	0.5	2.8	22,890					
0332		事務（0予算）	循環型社会推進課総合調整等業務	議会、予算、人事、給与、服務、文書管理、陳情、請願、広報・広聴等に関する課内総合調整事務	循環型社会推進課	0	0	0	2.0	0.6	2.6	21,255					
0333		一般	３R推進費	３Ｒの取組を促進するための普及啓発、３Ｒ運動に要する経費	循環型社会推進課	0	2,431	880	4.2	2.8	7.0	59,656					
0334		事務（0予算）	エコランド北海道２１プランの推進	民間主体で事業化が見込まれるリサイクル施設について、整備を促進するための検討に関する事務	循環型社会推進課	0	0	0	0.3	0.0	0.3	2,453					
0335		一般	循環型社会形成推進費 （ＰＣＢ適正処理推進費）	道内に保管されているＰＣＢ廃棄物及び１都１８県から広域的に受け入れているPCB廃棄物について、適正かつ円滑に処理を図るための体制整備等を行うための業務	循環型社会推進課	0	12,448	1,754	1.0	1.5	2.5	32,886					
0417		一般	循環資源利用促進税事業費	循環資源利用促進税を財源とした産廃の排出抑制等に関する各種施策に係る事務	循環型社会推進課	0	1,063,916	1,063,916	1.0	2.8	3.8	1,094,981	①	改善（取組分析）	【施策目標の達成状況、事務事業の有効性】 ※基本評価調書 <二次政策評価>参照	※基本評価調書 <二次政策評価意見への対応状況>参照	改善
0418		一般	循環資源利用促進税基金積立金	税務課が徴収する法定外目的税に相当する額から徴収に要する経費の相当額を控除した額を基金に積み立てる事務	循環型社会推進課	0	742,976	742,976	0.8	0.0	0.8	749,516					
0419		事務（0予算）	グリーン購入の促進に係る事務	北海道のグリーン購入に係る調達方針の作成。実績報告の取りまとめ・調達促進、市町村におけるグリーン購入の促進に係る事務	循環型社会推進課	0	0	0	0.4	0.0	0.4	3,270					
0420		事務（0予算）	北海道循環資源利用促進協議会の運営	産学官が一体となり北海道における循環利用を進めるための標記協議会を運営	循環型社会推進課	0	0	0	0.5	0.0	0.5	4,088					
0336		人件費（非常勤職員・臨時職員等）	廃棄物不法投棄等対策指導員設置費	廃棄物の排出者及び処理業者等による不適正処理及び不法投棄に迅速かつ的確な対応をし、またその未然防止を図るとともに適正処理の推進に係る人件費	循環型社会推進課	0	19,005	19,005	0.1	0.5	0.6	23,910					
計						0	2,165,350	1,847,117	23.1	38.9	62.0						